

平成28年度 山形のみちづくり評議会 (第1回)
議事要旨

1. 日時

平成28年12月5日(月) 14:00~16:00

2. 出席委員

柴田会長、貝山委員、栗田委員、塩原委員、津藤委員、宮原委員、池田委員、小山委員、深瀬委員、廣瀬委員、上坂委員

3. 議事

- (1) 平成27年度 達成度報告書について
- (2) 新たな道路中期計画策定に向けて

4. 議事概要

- (1) 平成27年度 達成度報告書について

○平成27年度供用箇所を踏まえ、山形県道路中期計画の平成27年度達成度について事務局より報告し、主に以下のような意見交換がなされた。

- ・ これまでの道路整備を地域の成長にどのように結びつけるのか。今後の道路計画にどう反映させるのか。成長のためには何が足りないのかを整理しておく必要がある。
- ・ 平成20年度から10カ年の計画の中で、現在の指標値を確認し、あと3年間でどのようにしていくのか、重点的に進めなくてはいけない施策は何かなど、まとめておく必要がある。

- (2) 新たな道路中期計画策定に向けて

○新たな道路中期計画策定に向け、今後の補助国道のあり方、国道347号の通年通行、県民へのアンケート調査、道路利用者会議のアンケート結果について事務局より報告し、主に以下のような意見交換がなされた。

- ・ 新たな中期計画策定にあたっては、地域の方々が自ら将来のビジョンを発言していくことが重要である。
- ・ 整備された道路を地域がどのように利活用するのかという視点を反映することが重要であり、地域の方々から幅広い意見を聞くことが必要である。

5. 山形のみちづくり評議会（第1回）における主な意見

5-1 平成27年度達成度報告書について

(1) 道路施設の長寿命化について

- ・ 橋梁の長寿命化は長持ちさせるという観点で重要であるが、整備されて60～70年経過しているものについては、架け替えるか否かの判断が重要である。長持ちさせるための予算確保も大切だが、新たな整備に対する予算確保もしていく必要がある。
- ・ 「長寿命化修繕計画策定橋梁数」、「予防保全型の管理に移行した橋梁数」の各指標のH30目標値に関しては、「全橋」とせず、「約〇橋」と具体的な数値を入れた方が良い。

(2) 平成27年度の現況値について

- ・ 平成27年度の現況値は概ね予想通りに推移してきたのか、進んでいないのかを総括しておく必要がある。その際、例えば、近年、重点化している取り組みがあるため、当初計画に予算をかけられず思ったとおりに進んでいない施策等もあるのではないかなど等の整理が必要ではないか。
- ・ 平成30年度まであと残り3年になっているが、目標値に達成しそうにない施策等、今後、重点的に進めないといけない施策について明確にしておく必要があるのではないかなど。

5-2 新たな道路中期計画策定に向けて

(1) 街路樹の剪定について

- ・ 山形県工業技術センターの通りで、きれいに整備されていた街路樹が剪定されてしまった。通学路で害虫が発生したなどの問題が発生し、学校や地域からの要請があったとのことであるが、地域住民だけでなく、道路利用者全体が関心を持つところなので、そのような理由があるのであれば、今後はマスコミ等を通じて公表していくべきである。

(2) 今後の補助国道のあり方について

- ・ 国道113号周辺は東日本大震災の際、電気が止まり宮城県側と連携して下水処理をしている関係で問題が生じそうになった。仮に山形県側だけ整備しても、その先もきちんと整備されていなければ片手落ちであり、周辺と連携をとり道路機能を麻痺させないという意識が重要である。
- ・ 国道347号の通年通行可能は大変有り難い。人家が連坦している地区もあるので、安全面などに配慮していく必要がある。隣県の行政間の会議開催など、連携した取り組みが必要である。
- ・ 国道347号の通年通行可能となり、観光面では良いと思うが、産業面から考えると夜間も通行可能とした方が良いのではないかなど。また、国道47号と国道347号のそれぞれの役割も考えておいた方が良い。

(3) 住民意見の聴取について

- ・ 道路に関心のある人をどのように見つけて、どのように意見をもらうのか考える必要がある。例えば、県庁OBの方、商工会の方に意見を聞くなども考えられるのではないかな。
- ・ 住民に意見を聴く場合、将来の絵すがたが見えないと答えづらい。目標年次が平成40年であり、その時の山形県がどのようになっているか示すのは難しいかもしれないが、将来的にどのようになりたいのかという姿を見せることは重要ではないかな。
- ・ 意見の取り方として、グループインタビュー調査は効果的な手法と考えられる。最大8名で、いろいろな立場、年齢など集め、道路にまつわる考えを持った人たちが良い。
- ・ 長距離トラックや観光バスの運転手など、日頃から道路をよく利用する方の意見を聴くのが良いのではないかな。
- ・ ここにいる委員のメンバー自らが直接意見を集めてくるというのも良い。あと3年あるので、次回の会議で意見を出して頂きたい。

以上